

## 平成28年度 後期 保護者アンケート 平成28年1月実施

### NO.1 考えて表現できる子どもに育ってきている <考察・改善点>

項目	A	B	C	D	合計
割合 (%)	17%	71%	10%	1%	100%

AとBを合わせると88%で、前期よりやや上がった。算数科や体育科を中心に友達と関わり合いながら考える授業を行い、自分の考えを表現できる子を目指してきた。  
 今後はより積極的に自分の考えを発言できる子どもを目指していきたい。

### NO.2 友達や命あるものに思いやりの気持ちをもって接している

項目	A	B	C	D	合計
割合 (%)	32%	63%	4%	0%	100%

AとBを合わせると95%で、高い割合になった。学級や学年集団の中で学んだり活動したりする中で、思いやりの心を育てている子どもが多い。今後も、トラブルや乱暴な行動、相手を傷つける言動については、見逃さず、その都度話を聞き注意や指導を行い、お互いに思いやる気持ちを大切にできるようにしていきたい。

### NO.3 自分のめあてをもってがんばろうとしている

項目	A	B	C	D	合計
割合 (%)	20%	62%	18%	0%	100%

AとBを合わせると82%であった。めあてを明確にもって取り組むことで、自分の力を伸ばすことができる。具体的なめあてを決め、達成したら少し上のめあてにするというように、自主的にがんばる力を導き出せるよう、一人一人に合わせた声かけ・支援を進めていきたい。

### NO.4 楽しく学校生活を送っている

項目	A	B	C	D	合計
割合 (%)	49%	47%	3%	1%	100%

前期よりA・Bの割合が高く96%を占め、各学級・学年で安心して楽しく過ごしている子どもが多かったのは嬉しいことである。学校行事や児童会活動にも、積極的に取り組むことができた。しかし、楽しく過ごすことができなかった子どもがいることも確かである。子どもの思いに沿い、全員にとって居心地のよい学校・学級を目指していきたい。

### NO.5 すすんで挨拶している

項目	A	B	C	D	合計
割合 (%)	15%	62%	22%	1%	100%

A・B合わせて77%で前期より3%上がった。自分から進んで挨拶ができるよう、児童会によるあいさつ運動も行ってきたが、まだまだ自分から言えるまでには育っていない。大人も率先して挨拶をすることで、自然に挨拶ができる子どもを育てていきたい。

### NO.6 意欲的に学習し、基礎・基本の学力を身に付けてきている

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	16%	66%	17%	1%	100%

A・B合わせて82%で、前期に比べて7%上がった。朝の帯学習・家庭学習を通して基礎・基本の力を身に付けることができてきた子どもが多い。C・Dの児童については、個別指導や補習を通して、学力が身に付くようにしていきたい。

### NO.7 授業が、わかりやすいと言っている

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	20%	63%	14%	2%	100%

AとBのポイントを合わせて83%で、前期に比べて4%下がった。教材教具を工夫したり、友達との関わり合いを取り入れたりして、分かりやすい授業を目指して取り組んできたが、分かりにくいと感じている子どもについては状況に応じた支援ができるように、さらに取り組みたい。

N08. 早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活習慣を身に付けている

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	30%	51%	17%	2%	100%

A・B合わせて81%であるが、子どもたちは77%とやや低い。子どもたちの意識が下がってしまっているのが残念である。学校と家庭それぞれで、声かけを行い、規則正しい生活習慣を意識づけていきたい。

N09. 家庭学習や読書など、自ら進んで取り組んでいる

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	16%	48%	32%	3%	100%

A・B合わせて64%で前期に比べ5ポイント下がった。家庭学習には取り組んではいるが、自ら進んで取り組む点に課題が見られる。めあてをもって進んで取り組めるよう課題の出し方を工夫したり励ましの支援をしたりしていきたい。また、読書は学力を上げる上で必要不可欠なものである。ご家庭でもぜひ取り組んでいただきたい。

N010. 学校だよりや学級だよりなどのお便りはよく読んでいます

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	22%	61%	15%	2%	100%

A・B合わせて83%で、前期から3%上がった。多くのご家庭で配布物をしっかりと読んでいただいている。お便りは、学校と家庭をつなぐ大切なものである。多くの配布物があり、目を通していただくのは大変であるが、今後も目を通し、学校や学級のことを知っていただきたい。

N011. 学校は、積極的に学校情報を発信している。（学校・学級だより、ホームページ等）

	A	B	C	D	合計
割合 (%)	36%	62%	1%	0%	100%

A・B合わせて98%という高い割合であった。今年度もホームページにより、毎日、学校での活動の様子を知らせることができた。今後は、行事の実施や中止決定、日時の変更などの連絡も早期に行えるようにするなど、情報発信に努めたい。

N012. 学校は保護者・地域と交流を深め「開かれた学校づくり」を進めている

	A	B	C	D	合計
割合 (%)	28%	69%	2%	0%	100%

A・B合わせて97%である。保護者・地域と連携を深め、開かれた学校づくりを目指すことができた。子どもたちの地域行事への参加率も大変多かった。今後も学校行事や地域行事への取組等、さらに進めていきたい。

N013. 学校は、「子どもの安全」のための取組を進めている

	A	B	C	D	合計
割合 (%)	23%	71%	5%	0%	100%

A・B合わせて94%である。PTA子ども見守り隊、交通安全協会、上京警察署の方にお忙しい中ご協力いただき、今年度も安全に過ごすことができた。校内においても避難訓練など安全に過ごすための取組を進めてきた。今後も継続していきたい。

N014. 学校は、一人一人の子どもを大切にした教育を進めている

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	22%	71%	7%	0%	100%

AとB合わせて93%である。概ね、一人一人を大切にした教育ができていると評価いただいたが、前期に比べ2%下がった。もう一度、教職員がそれぞれの立場で子どもたちに関わり、一人一人が安心して力を発揮できるような教育を進めたい。

N015. 学校の施設・設備が整備されてきている

学年	A	B	C	D	合計
割合 (%)	12%	76%	12%	0%	100%

A・B合わせると88%である。今年度はプールの更衣室の改装を行ったり、老朽化していた一輪車を数台買い替えたりすることができた。今後も予算の範囲内であるが、設備の修理・修繕には迅速に対応していきたい。自由記述欄に書かれている他の内容についても、条件や予算の検討をしながら進めていきたい。